



公益社団法人
清瀬市シルバー人材センター

〒204-0022 清瀬市松山3-13-16

事務所 電話 042(494)0903

FAX 042(491)8692

リサイクル 電話 042(494)1918

URL <https://webc.sjc.ne.jp/kiyose>

E-mail kiyose@sjc.ne.jp

会員数 (11月末日現在) 男 538名 女 338名 計 876名



シルバーくん



迎春

今号の主な内容

2 年頭のご挨拶

3 社会奉仕活動

5 シルバー人材センターフェアを開催します

6 こんな仕事をしています

7 令和元年度事故対応一覧

8 「80歳以上就業者面談」の実施

9 会員投稿

10

新年を迎えて



清瀬市長 渋谷 金太郎

明けましておめでとうございます。清瀬市シルバー人材センターの皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

会員の皆様には、地域の見守り活動、広報紙の配布業務や、市内一斉清掃などのボランティア活動への参加を通じて安全・安心な地域づくりにご貢献いただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。ここ数年、西武鉄道のご協力をいただくことで、清瀬ひまわりフェスティバルには10万人を超える多くの方にご来場頂いており、清瀬の夏の風物詩として大勢の方に楽しんで頂いております。その際皆様には、暑さの中来場者に対するきめ細やかで迅速なご対応を賜り、改めて感謝を申し上げます。

新年を祝して



清瀬市議会
議長 渋谷 けいし

あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春を会員の皆様ご健勝にてお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また旧年中は、会員の皆様より本市の市政運営ならびに議会活動に対しまして温かいご支援、ご協力を賜り、市議会を代表し厚く御礼申し上げます。

後その「まちづくり」の中核として貴センターへの期待がますます高まるものと考えております。

さて、現在の我が国を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や国際情勢の目まぐるしい変化により我が国の経済も大きな影響を受ける中、景気は回復していると言われておりますものの、まだまだ厳しい経済状況にあります。

地域に根ざした高齢者の自主的組織として、さまざまな就業機会をご提供いただく地域の拠点となることはもとより、シニア世代の社会参画を推進する原動力となり、これまで同様「自主・自立・共働・共助」の理念により地域社会にご貢献いただくことを通じ、引き続き本市の限らない発展に変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年清瀬市は市制施行50周年を迎えます。清瀬市にとって、大きな節目となるこの年をオール清瀬で祝つてまいりたいと考えておりますので、そのムードを盛り上げるべく、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様の今年一年のご健勝と、貴会のみまもりますことご発展を祈念申し上げます。

この様な中、本市が持続可能な発展を実現してゆくためには、会員の皆様のような「アクティブシニア」の皆さんが元気に活躍していただく「まちづくり」が重要であり、今

結びに、本年も会員の皆様方にとりまして実り多き年となりますことを心よりご祈念申し上げ、市議会からの年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて



会長 河野 昌子

明けましておめでとございます。会員の皆様には良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も世界は自然災害に幾度も見舞われてしまいました。しかし、それから立ち直ろうと一心に努力されている多くの人々の映像をテレビで見ると、むしろこちらが逆に奮い起こされているような気もしました。今年も穏やかな年であってほしいものです。

さて、団塊世代も70歳を超え高齢化が急激に進む中、政府による働き方改革の検討が進んでおります。65歳後半層の働き方は企業の動きも加わり一層多様化し、その結果私達SCの真価が問われることになりそうです。

当センターでも、契約件数・契約金額・会員数といずれも増加は停滞という苦しい状況が続いております。幸い清瀬市の協力も引き続きいただいており、また会員の皆様の就業先

に於ける真摯で的確な姿は、その後のお客様の再契約或いは知人への紹介などにもつながり、厳しい現況を何とか打破しつつあるかと考えられます。

都内の全SCのうち2ヶ所を対象とした「就業開拓推進モデルセンター」にも清瀬市SCは一番に手を挙げました。連合本部との協働事業2年間もあと数ヶ月で終了となりますが、その結実も期待される場所です。

最後に新年早々からのお願いになります。共働きの理念のもと地域に貢献することはSCの大切な役割です。会報「四季」などでお知らせする社会奉仕活動等には是非参加していただきたく思います。

今年の子年。ねずみはまめによく動きませんが、会員の皆様には全てにゆとりをもって、安全最優先にしての活動を心よりお願い申し上げます。

謹賀新年

令和二年 元旦

名誉会長(市長) 渋谷 金太郎

会長 河野 昌子

副会長 池永 靖夫

常務理事(事務局長) 岸 典親

理事 小川 美栄子

理事(創出員) 山下 芳嗣

理事 庄司 信義

理事 榊井 ミツ子

理事 増田 修一

理事 藤井 哲郎

理事 赤羽 秀夫

理事 上松 千恵子

理事 池田 初治

理事 中川原 正昭

理事 吉川 好郎

【事務局】

事務局長代理 吉岡 輝昭

次長 坂本 麻理

主任 福嶋 康人

主事 山下 義朋

臨時職員 平 信子

臨時職員 斎藤 千鶴

臨時職員 阿部 裕子

臨時職員 静岡 小百合

就業機会創出員 乙部 光彦

就業機会創出員 後藤 隆穂

就業機会創出員 清水 清香

就業機会創出員 井澤 敏夫

社会奉仕活動にご協力を！

東京マラソン2020



令和2年3月1日
(日) 東京マラソン
が行われます。毎年
各シルバー人材セン
ターが清掃等のボラ
ンティア参加をして
おり、当センターも
参加者を募集してい
ます。
参加希望者は1月
10日(金)までに事
務局へお申し出くだ
さい。

社会奉仕活動報告

◎清瀬市総合防災訓練

10月6日(日) 午前9時、曇天
の中、第二中学校において防災訓
練が実施されました。

センターからは役職員、会員、
合わせて17名が参加、定刻に集合
し点呼を受けた後、まず避難者役
を演じました。体育館で20人一組
になり受付名簿に記載して、係員
の説明、指示を冷静に聞こうとす
る姿勢が全員の人命を守る事に繋
がります。

次に、2グループに分かれ、私
達のグループは第六小学校の校庭



で仮設トイレを組み立てました。
「手を動かし汗をかく」活動でし

た。マンホールの開け方、支柱の
組み方、プライベートへの配慮等
が分かりました。合わせて、活動
を通して参加者の交流がはから
れました。もう一つのグループでは
応急給水栓の設営をしていました。
それから、負傷者役です。怪我
の程度が記載されたトリアージ
タグとよばれる識別表を首にか
け医療救護所に行きます。医療関
係者のテキパキとした指示と処置、
消防団等の力強い姿を改めて感じ
ることになりました。

その後、「消火訓練」煙
体験「給食訓練」等を
見て散会となりました。

結びに、防災訓練の企
画・運営に携わった方々、
参加関係諸団体、市民の
皆様に感謝を申し上げます。

(石本 重雄)

◎市内一斉清掃

11月10日(日) 秋
空の晴天の下、会員
2、役員9、事務局2
の13名が、当シルバー
人材センターに9時集
合。吉岡局長代理、河
野会長から挨拶があり、その後3コース(①
東京病院②複十字病院③ジョナサン)に分か
れ出発。この事業は年2回、半年ぶりの活動
で、地域のマンションや団地の方々も清掃に
励んでおり、きれいになっている箇所も多く
ありました。約1時間少々で終了しゴミの分
別を行いました。今年は昨年よりゴミの量が
減少し、その反面ペットボトル、空き缶の植込
み等への投捨てが多く集めた缶等からは悪臭
が漂っていました。中でも一番の粗大ゴミは



暖房器具でした。最後に
藤井事業部会長から参加
の方々への労いの言葉があ
り、快適な運動と地域の
美化がはかられ楽しい一
日となりました。



暖房器具でした。最後に
藤井事業部会長から参加
の方々への労いの言葉があ
り、快適な運動と地域の
美化がはかられ楽しい一
日となりました。

第14回

シルバー
人材センター

フェア
を開催します

地域社会にシルバー人材センター
事業の理解と浸透を図るため、左記
の内容にて開催する予定です。会員
の方々のご協力をお願いすると
もに、お誘いあわせの上、ぜひご来場
ください。

日時 令和2年3月8日(日)

午前10時～午後2時

会場 センター敷地内

内容 模擬店(焼きそば・豚汁・フ

ランクフルト・焼鳥・飲物等)

販売(リサイクル家具・自転

車、小物手芸品等)

その他(まな板削り、包丁研

ぎ等)

なお、バザーも予定していますが
品物(古着、食べ物を除く)として、
未使用のタオル、シーツ、カバー、
新品食器類など、不用品がございま
したら、ご提供をお願いいたします。
提供の方法はセンターへご持参し
ただいただければ幸いです。回収に
お伺いすることもできますので、ご
協力をお願いいたします。

市民まつり終わる

10月20日(日)「きよせ市民まつり2019」
が開催されました。

清瀬市最大のイベントで、好天に恵まれ市民
の皆様の出足も早く、早々に賑わっていました。
当センターからは、家具リサイクル班が日頃
丹精込め磨き上げた家具を、手芸班は手作り小
物を販売、多くの来場者で盛り上がってしまし
た。

広報部会、理事、事務局も参加し、リーフレッ
トとティッシュペーパーを配布。市民の皆様
に十分アピールができたと思います。



に参加して

11月9日(土)、「きよせふれあいま
つり」に手芸班、家具リサイクル班が
バザーで参加しました。

気持ちの良い秋晴れの中、多くの来
場者があり、ティッシュ配布等でPR
活動に努めました。



こんな仕事をしてみます

農作業



市川 孝彦

皆さん、ビニールハウスでセロリを栽培している「なみき農園」をご存知でしょうか。私は、今この農園で仕事をして4年目になります。始めた切っ掛けは、自身の家庭菜園ではセロリを栽培したことがなく、露地栽培の場合11月頃収穫するセロリを、4月に収穫していることに興味をもったからです。

セロリは、9月にポットに種を蒔き、12月頃ハウス内に定植します。その後、いくつかの作業を行います。そのたびにセロリを見ると大きく成長しています。4月の収穫時には、1株が3キロを超える大きなセ

ロリを収穫するのも珍しくありません。とても楽しい仕事です。皆さんも一諸に仕事をしてみませんか。

後沢 利夫

シルバーで植木の剪定を始めて5年、楽しく仕事をしている時、7月上旬に葡萄の剪定依頼を農家から請けました。

60年前、田舎の学校で冬季の剪定を勉強したことが有りましたが、この時期の枝切などしたことはなく、何故今するのか、どのようにするのかと疑問と不安を感じましたが、農家の方に話を聞き納得しました。

収穫期を前に枝葉を間引くことで、太陽の光を十分にあて、実を美しくし、空気の通りを良くして病気を防



ぎ、食の安全のため消毒をしないようにしている。また、この枝は来年以降の親枝にするように伸ばしたいと聞きながら作業しました。

60年前では、なんでも消毒をして作物を作っているものだと思っていましたが、今はいろいろな方法でできるだけ消毒をしないよう考えていると聞き納得して楽しく作業ができました。

大辻 茂雄

その始まりは東京しごと財団主催の農業体験講習を清瀬市の農園で受けた事でした。関西から清瀬に引越してきて地元と馴染みたいと思い、講習に参加しました。



その後すぐにシルバー人材センターに登録し、農家さんのお手伝いが出てのお仕事はセロリの芽かきというモノでした。収穫の2か月くらい前に余分な芽を摘み中心部の成長

10月から11月の入会者です。よろしくお願いします。

新しい仲間

- | | |
|-------|-------|
| 上清戸 | 田北 光一 |
| 熊谷 幸子 | 原田 静子 |
| 中清戸 | 中里 |
| 岩崎ひで子 | 中村 朝美 |
| 東海林昭男 | 柏崎 秀実 |
| 下宿 | 松山 |
| 麻生 宇一 | 木場 澄子 |
| 岩田 光義 | 大澤千枝子 |
| 旭が丘 | 竹丘 |
| 栗屋 玉江 | 執行三千子 |

就業情報

- 屋内外清掃作業
- 駐輪場管理業務
- 違法駐輪防止指導業務
- 家事援助サービス
- ウエス加工
- 除草
- 市報配布

(12月17日現在)

*最新の就業情報は、ホームページ、就業情報専用フリーダイヤル及び各地域市民センター等掲示板でご確認いただけます。
(原則毎月第2・4金曜日更新)

URL <https://webc.sjc.ne.jp/kiyose>

TEL 0800-800-1113



草取りなどは体に馴染んでしましたが、農業を撤く機械の操作の補助で、畑にホースを伸ばしたりと重労働などもあります。仕事終わりには

2年前から市役所の近くの農園で農作業の手伝いをしております。季節によって作っている野菜も異なり年間10種類以上の野菜の世話をしています。最近だと玉ねぎ畑の雑草取りや、キャベツの出荷の準備などをしました。これからの時期はジャガイモやニンジンなどの収穫が始まります。

佐藤 信成

を支える、大事な仕事でした。その後は梨の果実に袋を付ける、銀杏拾い、などもやらせて頂き、収穫の手前には多くの作業がなされている事を学び、農家さんの大変さを垣間見ました。今後とも体をなまらせずお手伝いを続けていければ、と思っております。

商品にならない野菜を頂くこともあり、楽しくお仕事できております。

青木 文男

50年続けた仕事を一昨年リタイアし、昨年8か月間、自分への褒美としてゆっくりさせてもらいました。しかし、人生100年時代という言葉をよく耳にし、私もうひと働きしないと呆れると思い、農業体験講習を経て3月に入会しました。



リサイクル家具販売の仕事を先に紹介して頂き、その仕事の合間に他

の仕事の紹介を受けている中、農家さんの仕事をしてみませんかと声をかけて頂きました。果物の摘果をして下さい、とのことでしたので、よい良い実がなるように間引きをするという言葉は知っていましたがこんなにも量を取り除くのかとびっくりしました。また夏には袋掛けにも声をかけて頂き、秋には季節を感じさせる大きく実った銀杏拾いを経験しました。銀杏の木は50本もあるということでその実は見事な黄色い絨毯という感じ。その実を腰をかがめ膝を折り収穫する、大変でした。知らない世界とはいえこれからは1つの果物、野菜等をよりいっそう感謝を込めて食そうと思ひ、また微力ながら農家さんの仕事の一助になればと思ひ仕事をしています。

シルバー人材センター就業体験講習「農作業講習会」

12月3日(火) 小寺農園にてシルバー人材センター就業体験講習「農作業講習会」が開催されました。男性10名、女性8名の計18名の市民の方が参加され、カブと水菜の収穫、野菜3種類の出荷準備を体験されました。



会費納入について

今年度の年会費2千円は、会費規程により令和元年5月末日までにお支払いいただく事になっております。就業されている方は、支払われる配分金から控除させていただきますが、未就業の方は大変恐縮ですが事務局まで直接納入、またはゆうちょ銀行にてお振込みください。ようお願いいたします。なお、お振込みの場合は、金融機関のお振込み明細をもつて、領収証に代えさせていただきますので、ご了承ください。

また、会費の使途はシルバー保険料等の一部に充たさせていただきます。おります。

▼口座番号

001800-0171886

▼口座名義

公益社団法人清瀬市シルバー人材センター

令和元年度事業実績等 (令和元年11月)	
■会員数	876人 (目標値 955人) 達成率 91.7%
■契約金額	224,788千円 (目標値 326,760千円) 達成率 68.8%
■就業率	82.9% (目標値 85.0%) 達成率 97.5%



令和元年度
事故対応一覽

安全心得10ヶ条の遵守を!!

事故事例を皆様にお知らせします。事故防止のための参考にしてください。

★傷害事故

月	事故内容	考えられる主な原因	安全管理委員会の対応策指導
8月	けやき通りと志木街道が交差している歩道上、自転車をまたぎながら信号待ちをしていた所、後方から3、4歳くらいの自転車に乗った子供が会員の自転車に激突してきた。その際、よろけて自転車ごと右側に倒れてしまった。	激突され、転倒したため。	①停車中でも常に周りの状況をなるべく把握すること。 ②作業別安全基準・安全10ヶ条の遵守。

★賠償事故

月	事故内容	考えられる主な原因	安全管理委員会の対応策指導
9月	発注者宅の隣家との境にある生垣剪定作業中、隣家敷地内に止まっていた車の左側と後部を腰まきに収めている道具が、搬出する時の枝で損傷させた。	発注者には継続的に植木剪定作業をさせて頂いていることもあり、隣家に対して敷地内作業が発生し、駐車場に止められている車が作業に差し障る旨の説明を怠った。当日も発注者に対して同様の説明を行わず車が止められている中、隣家へ確認を取らず作業を続行してしまった。	①隣家に入る時には事前に許可を得ること。 ②車の脇を通る時には常に気をつけること。 ③作業別安全基準・安全10ヶ条の遵守。

講習会のお知らせ

「自転車運転講習会」のご案内

急増している自転車事故防止のため、東村山警察署のご協力のもと実施します。

日時 令和2年2月17日(月) 午後2時～4時
場所 清瀬市松山公園(センター隣)

※雨天の場合は座学(場所はセンター会議室)

内容 ①東村山警察署(高齢者を対象に、自転車の安全な乗り方・正しいルールやマナーについての講習)
②無料点検・修理調整(自転車リサイクル班有志)

定員 30名(普段使用している自転車をお持ちください。)

申込 令和2年2月7日(金)までに事務局へ

「運転適性診断講習会」のご案内

運転技量や性格等の特性を測定し、自身の身体機能の現状を確認して、自動車を安全に運転して頂くために実施します。センター所有の自動車を運転される方及び運転業務に携わる方は、必ず受講してくださいませう、お願い致します。

日時 令和2年3月9日(月)

午前の部 午前10時～12時
午後の部 午後1時～3時

場所 シルバー人材センター

申込 午前・午後とも8名程度(合計16名)
令和2年2月28日(金)までに事務局へ

「普通救命救急講習会」を終えて



11月7日(木)、コミュニティプラザひまわりにおいて、日常生活における救命救急法(心肺蘇生法、AEDの使い方他)を習得する普通救命救急講習会が開催され、駐輪場管理就業会員等24名が受講しました。





「80歳以上就業者面談」の実施

センターでは、80歳以上で就業されている方を対象に、健康状態を確認するための面談を随時実施しております。対象の方には事務局よりご連絡いたしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

会員証の再発行及び連絡先等の変更について

会員証を見やすいデザインに変更し、平成26年4月1日以前に入会された方を対象に再発行をしております。まだ再発行がお済みでない方は、随時受け付けておりますので、ぜひ事務局でお手続きください。

また、入会時にお届けいただいた住所等に変更があった際は、速やかに事務局までご連絡ください。特に、緊急連絡先は、緊急時の対応に、非常に重要になりますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

なお、会員証と一緒に携帯をお願いしている「SOSカード」について、紛失などでお手元がない方は、改めてお渡しいたしますので、事務局までお申し出ください。



地域班長会議の報告

12月11日(水) 午後1時30分より、センター会議室にて地域班長会議が開催されました。会議には総勢20名が出席し、①センター概況報告、②社会奉仕活動「防犯灯見守り隊」について、③安全就業について、④地域班における現況報告について協議され、活発な意見交換が行われました。(総務部 中)

地域班活動状況

左記の通り各地域班で、安全就業等の研修会が開催されました。

- 5地域(元町・上清戸・中清戸・下清戸・中里) 合同 10月31日(木) 中清戸地域市民センター 55名参加
- 旭が丘 10月31日(木) 旭が丘第4集会所 22名参加
- 野塩 11月16日(土) 野塩地域市民センター 9名参加
- 下宿 11月20日(水) 下宿地域市民センター 10名参加
- 竹丘 12月1日(日) 竹丘地域市民センター 30名参加

理事会の動き

令和元年10月期(10月28日) 報告事項

- 事務局の報告
- 令和元年9月分事業実施状況報告
- 事業部会の報告

- 協議事項
- 正会員の令和元年10月分入会・令和元年9月分退会の承認
- 普通救命救急講習(11/7)の参加
- きよせふれあいまつり(11/9)の参加
- 社会奉仕活動「市内一斉清掃」(11/10)の参加
- 社会奉仕活動「防犯灯見守り隊」(11/15基準日)の実施
- 第5地域SC会員研修会(11/19)の参加

令和元年11月期(11月25日) 報告事項

- 事務局の報告
- 令和元年10月分事業実施状況報告
- 総務部会の報告
- 広報部会の報告
- 令和元年度会計及び業務中間監査の報告
- 安全管理委員会の報告

- 協議事項
- 正会員の令和元年11月分入会・令和元年10月分退会の承認



「提案箱」をご利用ください

センター事業における会員皆様からのご提案やご意見をいただくための提案箱を事務所出入口の脇に設置しております。

提案用紙の様式や記名の有無は問いません。お気軽にご投稿ください。



東村山税務署からのお知らせ

令和元年分所得税の申告相談会が開催されます。

税理士による小規模納税者の方などのための無料申告相談等

- 日時 令和2年2月4日(火)～6日(木) 午前9時30分～午後3時30分
- 会場 生涯学習センター (元町1-2-11アミュービル内)
- 問い合わせ 東村山税務署 042-394-6811

会員投稿

短歌

シルバーの

理念に沿って

行動し

仕事や奉仕に

地域貢献

(浜平 健)

原稿募集

親しみやすい会報にしたいため、
会員の皆さんからの原稿をお待ち
しております。

俳句や短歌、詩、旅行記や身近
な話題、又写真や絵など、なん
でも結構です。原稿は500字以
内でご自由にご投稿下さい。

また、メールでも受け付けてお
ります。

秋の

会員親睦旅行



11月26日(火)、会員交流会主
催の【都内名所をめぐる! 『屋形
船』ランチの旅】が実施されまし
た。時折小雨が降り、寒い日では
ありましたが、まずは築地市場で
買い物。そしてお昼には屋形船で
揚げたての天ぷらを頂き、カラオ
ケ等で大盛り上がり。もみじやイ
チョウが色づいた浜離宮恩賜庭園
を散策後、東京都庁からはスカイ
ツリーを眺めることもでき、43名
で楽しい旅となりました。



編集後記

令和になり最初の新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は大型の強い勢力で記録的な大雨と非常に強い風を観測した台風19号が東海地方から関東地方、東北地方にかけて甚大な被害をもたらしました。

2020年(令和2年)の干支は子年で、可能性のある未来に向かって伸びる年と言われるそうです。また子年は必ず2月29日のある『うるう年』となります。2020年は東京オリンピックが開催される年でもあり、新時代に期待したいですね。

シルバー人材センター会員の皆様も、就労で「生きがい、働きがい、やりがい」のシニアパワーで健康や安全に十分留意して、健康寿命を延ばして充実した一年でありますように。

本年もよろしくお願いたします。
(広報部会)